基府エネルギーは(1)目の一個の〈タノ日(タンをみです)(ロロン)ははいりにより、最小値を達成なりかの基礎状態、

記用 ITHE 日本特色 [4] (2) 日(4) =
$$E_1(4)$$
 $J_{=1,2,...}$ [1911=1 となる任意の4代色 [4] を居即 (3) $|9\rangle = \sum_{j=1}^{\infty} |y_j| |y_j| |y_j|$ (4) $\sum_{j=1}^{\infty} |y_j|^2 = 1$ (5) $|9\rangle = \sum_{j=1}^{\infty} |y_j|^2 = E_{6}$ (5) $|9\rangle = |1/2|$ (6) $|9\rangle = |1/2|$ (7) $|9\rangle = |1/2|$ (8) $|9\rangle = |1/2|$ (9) $|9\rangle = |1/2|$ (9) $|9\rangle = |1/2|$ (9) $|9\rangle = |1/2|$ (9) $|9\rangle = |1/2|$ (17) $|9\rangle = |1/2|$ (18) $|9\rangle = |1/2|$ (19) $|9\rangle = |9\rangle = |9$

(リンが最い値を達成する → Oj + O となる Jにつ112 Ej=Eas → H(4)= Eas(4)

€一般の1粒子系でのエネルギー固角状態

Schrödinger 方程寸 (1) $-\frac{t^2}{2m}\Delta 9(t) + V(t) 9(t) = E 9(t)$

- ・ V(け) 住意の(まともな)ば。テンシャル
- · 境界条件 J Hの範囲は無限 → 1H7 202 9(H) → O | Yの電面の有限 → 境界 2' Y(H)=0 or 同期境界条件

工产化书面和特色的我的发展更后公明了加加了外的一个 記由 9(h) は (1)を描たし、 定でないとする、 V(h) と E は実をので、 (1)の 複葉共役 (2) $-\frac{t^2}{2m} \triangle 9^*(h) + V(h) 9^*(h) = E 9^*(h)$ 5,2 (3) 4(H) = i (9(H) - 9(H)), 4(H) = 9(H) + 9(H) & EF3C $(4) - \frac{5}{2m} \Delta \Psi(H) + V(H) \Psi(H) = E \Psi(H)$ $(5) - \frac{1}{2m} \Delta \Psi(H) + V(H) \Psi(H) = E \Psi(H)$ Y(H) 中(H)は実、ウくとも Y(H)はでロンはる()

基底状態は縮退(2(15(1 基所状態の遊動模数はすかてのかにコリンタ(か)>のとちるようにといる。

言正的のPAディP

(1)
$$\langle 9|\hat{H}|9 \rangle = \int d^3H \, \mathcal{P}(R) \left\{ -\frac{t^2}{2m} \Delta \mathcal{P}(R) + V(R) \, \mathcal{P}(R) \right\}$$

 $= \int d^3H \, \int \frac{t^2}{2m} \, [grad \, \mathcal{P}(R)]^2 + V(R) \, \{\mathcal{P}(R)\}^2 \, \mathcal{G}(R)$

· 9(H) が基底状態, 定, (1911=1 とする ある領域で、夕(片) >0、智の領域で、夕(片) < 0 と個定

(2) $\tilde{\gamma}(H) = |\gamma(H)| < \sigma_3$ $||\tilde{\gamma}|| = ||\gamma|| = 1$ 9(H) H 9(H) H 9(H) H 9(H) 9((1) < 9 | A | (4) = < 9 | A | (4) +> (2) < 9 | A | (9) = Eas = 5) [3) $\langle \hat{\varphi} | \hat{\Pi} | \hat{\varphi} \rangle = E_{GS}$ BY $E = E_{GS}$ しかし (人)は てからではない 一番が管ではない 一多情! (ウレ丸はてやると) エネルギーを下げられる 一子自!) ・緑色がなりこと

でちまも 4(11) 20, 4(11) 20 とといまからくり1月2中の→子台!

総追して113万3 2つの直交する基底状態 (4) (42)がといる

多(神) N始子品の基底状態

N粒子のSchrödinger 方程寸 / 住意のボデンシャル(タトカ、相互作用)

 $(1) \left\{ \left(-\sum_{j=1}^{N} \frac{t_{j}^{2}}{2m_{j}} \Delta_{j} \right) + V(k_{i}, -, k_{N}) \right\} \oplus (k_{i}, -, k_{N}) = E \oplus (k_{i}, -, k_{N})$

(比,…,比)をまとめてドと見いは、1粒子の場合、全く同じ講論がござま

基底状態は縮退(2(151)

基序状態の三岐動模的はすがこのり、、、水にコリマ里的、、、水ン>0とちるようにとれる、

応用 2電子系 スピンに依存になり ボデンシャル $V(k_1,k_2) = V(k_2,k_1)$ がなるが対断 車電部分のSch. eq. (2) $\{-\frac{1}{2m}(\Delta_1+\Delta_2) + V(k_1,k_2)\}$ 里(k_1,k_2) = E 里(k_1,k_2)

工学は一国有状態の里は文工制、012 反対制 しかし及文工制を5里2012不可

基的状態の遊動的故口习和。里的人们一里的人们)

5

多1次元の1粒子系でのエネルギー固有状態

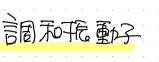
Schrödinger 5/ Ξ \pm 1'(1) $-\frac{t^2}{2m}$ $\phi''(x) + V(x)$ $\phi(x) = E \phi(x)$ **高期境积分**位

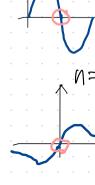
- V(x) (注意の(まともな) ボデンシャル
- · 其界条件 1 x to 区面 [a, b] 内 9(a)=9(b)=0 LXIZ RE (XITO Z POX) - O

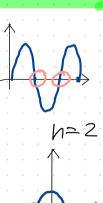
・どのエネレギー固有値も緒里してリカリ

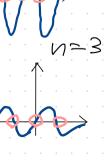
· 第n励起状態の波動陶数にはn個の節(で口点)がある

自由粒子









P(1)=0

273823

記めのアイブィア [0,L] 上の記の場合 - 境界条件 (96)= 9(c)=0 正存5 なんごもいり ・巨を勝手に登して固定 · 「初期条件」を (1) 4(6)=0, 4(6)=Q>0 ×CZ 常世分方程式 (+534 Sch.eq.) (2) $P''(\alpha) = \frac{2m}{42} (V(\alpha) - E) P(\alpha)$ の解をおめる (X時刻 YOC)位置と思えな、Newton方程式 みたり) → P(L) sit sit まる. 【普通は P(L) +0 → Eは国新値ではない EZEZ P(L) = 0 -> EIZERIE / S · Eが負で「Elの大きいところから始めてりしずう Eをたきてしていく $\mathcal{L}(x)$

横解条件 (916)= 9(c)=0 BERNO PATIAP [0,[]上の品の理合 正をうなんでもいり ・巨を勝手に登りて固定 · (初期条件, を (1) 9/6)=0, 9/6)=Q>O CCZ 常世分方程式 (+534 Sch.eq.) (2) $P''(\alpha) = \frac{2m}{42} (V\alpha) - E) P\alpha$) の解をおめる (X時報 Pa)位置と思えば、Newton方程式みを1) → P(L) si sift 3. 【普通は P(L) +0 → Eは国新値ではない たまたまタ(L)=0 → Eは団体を 15 · Eが負で「Elの大きいところから始めてりにずっ Eをたきてしていく ZACTO E BY EGS! Chor 基序状态 TENCENER ELST